



踊れ、踊れ！祭りだ、祭りだ！(伊万里の夏『どっちゃん祭り』、8月4日)



いろえ そうしちらしもんざら
色絵草紙散文皿

鍋島 1680年代
高さ 5.7 口径 20.5 底径 11.0cm

7冊の和綴本を器面に散らした動きのある構図です。無造作に配されているようですが、しっかりとバランスがとれており安定感のあるデザインとなっています。草紙の表紙は、綴糸を赤と青で描き、墨弾き技法で紗綾文と青海波文、上絵の赤で麻葉文、藤袴と桔梗、萩など秋草を描いて変化に富んだ装飾になっています。鍋島では、日本の情緒を大事にしたデザインが多く見られますが、この作品もその一つです。

伊 不 里

宣言します！
さわやか市政

広報
Imari

2002
(平成14年)

9

今月の主な内容

NO.583

特集 通学合宿から何かが見えてくる…	2
インフォメーション伊万里	8
王さん物語 vol.2	16
教育と文化	17
みんなの広場	18
どっちゃん祭り	20
ほがらかページ	22
伊万里ん町往来	23
スポーツ	24
くらしのチャンネル	28
お便り	30

ふたさと生活体験通学塾

通学合宿から何かが見えてくる

親元を離れ、共同生活をしながら学校に通う『通学合宿』。昭和63年に福岡県庄内町で始まったこの通学合宿は、伊万里市では平成12年からその取り組みが始まりました。

そのうちの一つに、二里町で行われている『ふたさと生活体験通学塾』があります。これは、地元地域おこしグループ『二里町をなんとかしゅう会』が核になって行っているもので、今回で3回目を迎えます。毎年、二里公民館を宿泊場所に、7泊8日の日程で行われているこの通学合宿。今年も、7月6日から13日までの期間で行われ、二里小学校の児童40人が参加しました。

日ごろ家庭や学校ではできない、共同生活の体験を通して、参加した子どもたちは何を学び、何を感じたのでしょうか。また、子どもたちを送り出した家族は、この通学合宿の1週間をどのように受け止めたのでしょうか。

今回は、この『ふたさと生活体験通学塾』の1週間をレポートしました。



期待と不安の中 共同生活がスタート

つらく苦しい共同生活、
だからこそ楽しもう！

7月6日、午前10時。今年の『ふたさと生活体験通学塾』に参加する子どもたちが二里公民館に次々と集まってきました。メンバーは、二里小学校の3年生から6年生までの40人。着替えやタオル、ランドセルなど、家族とともに1週間分の大きな荷物をかかえて講堂に入ってきた子どもたちは、どこか落ち着かない雰囲気です。



開校式であいさつする『二里町を何とかしゅんかい』の前田清浩会長

全員が受け付けを終えると、さっそく開校式が始まりました。地元関係者やスタッフ、見送りに来た家族が見守る中、式ではまず『二里町を何とかしゅんかい』の前田清浩会長が、「いよいよ7泊8日の通学塾が始まります。これから皆さんには、つらいことや苦しいことがたくさん待ち受けていると思います。しかし、そうした困難を乗り越えた後には、きつとすばらしい充実感や達成感を得られると思います。日ごろの生活にはない不便さや、わがままが言えない環境の中で貴重な体験をしてください」とあいさつをしました。

自分たちで考え、 行動するよろこび

開校式が終わると、子どもたちは6班にわかれて、班の名前や目標、班長などの係を決める作業に入りました。これからの1週間、食事の準備や後片づけ、その他すべてのカリキュラムはこの班単位で行動することになります。各班は、6人から7人ずつで構成され



レジの前で緊張の一時。お金足りたかな？

ていて、3年生から6年生まで年齢はさまざま。同じ学校に通っているとはいえ、なかには初対面の子どももいます。

そんな中、初日からいきなり各班の団結力が試されるイベントが行われました。それは、子どもたちが楽しみにしていた『お好み焼きパーティー』。これは、どんな具を入れて作るのかを話し合い、自分たちで材料も買い出しに行き、班ごとにその出来栄を競おうというものです。材料費は、各班それぞれ1000円ずつ。みんなはさっそく『お買い物体験ツアー』に出発しました。

お店に着くと、各班ごとにさっそくお目当ての食材探し。「豚肉ってどれだっけ」、「こっちのほうが安いよ」と相談しながら店内を回

っています。日ごろは家族と買い物に来ることはあっても、自分たちだけで買い物をするのが少ない子どもたち。自分たちに買い物の決定権がある喜びで、どの子もいささか興奮状態です。しかし、予算内に納めなければならぬとあって、レジの前ではさすがにみんな緊張ぎみ。なかには、予算をオーバーして品物を返品する班もありました。

何とか無事に買い物済ませ、公民館に帰って来た子どもたち。自分たちの買って来た食材を発表し合ってみると、中にはチョコレートやスナック、果物など、お好み焼きの具だとはとても考えられない食材が含まれていて、これにはさすがにスタッフもびっくり。いったい、どんなお好み焼きができるのでしょうか。



定番の具材のほかにお菓子や果物の姿も

経験を積み重ねて 生まれてくる自信

口は出しても手は出さな
がこの塾の鉄則

夕食の『お好み焼きパーティー』
に向けてさっそく料理にとりかか
る子どもたち。初日は全員で料理
しますが、2日目からは、各班が
当番制で毎日食事を作ることに
なります。期間中毎日続けるこの自
炊生活も、この塾の重要な取り組



みの一つです。料理の際には、女
性スタッフが指導に当たります。
また、今年から伊万里農林高校の
ボランティア部の生徒も子どもた
ちのサポートに当たっています。

しかし、この塾では、スタッフ
がアドバイスをすることはあつて
も、決して手伝ったりはしません。
『口は出しても手は出さな』がこの
塾の鉄則なのです。とは言っても、

包丁を持つのも初めてだ
ったり、段取りがわから
ず立ち往生していたりす
る子どもたちを見ている
と、思わず手を出したく
なることもあります。し
かし、そこをぐっとこら
え、あくまでも子どもた
ちの自主性にまかせるこ
とが大事だとスタッフは
言います。

スタッフの一人、浦川
嘉子さんは「料理に関し
て言えば、経験の差がは
つきり出ていると思いま
す。でも、最初はおっか
なびつくり包丁を扱って
いた子どもたちも、すぐ



お互いのお好み焼きの味をみる子どもたち。
自分たちの班と比べてどうだったかな？

に使いこなせるようになってく
るものです。周りからいろいろ言う
よりも、少々痛い思いをしなが
らでも体験してみたほうが飲み込み
は早いと思います」と語ります。

まさに『習うより慣れる』の教
訓どおりです。それと、自分とそ
んなに年も変わらない周りの友達
が、包丁を手際よく使いこなして
いるのを目の当たりにすることも、
自分で何とかやってみようとい
う気持ちを芽生えさせているよう
です。

ところで、各班ごとのお好み焼
き対決はどうなったかという
いちばんお好み焼きらしい味だっ
たことが決め手となり、みごと5
班が優勝。優勝した班だけがもら
える、ごほうびのジュースを手に
しました。独創的すぎた味は、や
はりオーソドックスな味にはかな
わなかったようです。

2班

班の名前は
ラッキー7です。



真鍋つづみ



吉富明日香



永元里尚



班長 久保田綾香



竹谷 梓



力武沙也香



峯 奈留美

1班

班の名前は
ふたちゃとチーム
です。



浦川美加子



福母夕莉



金子 檀



森 好美



田中涼子



中島瑞樹



班長 辻 奈美香

共同生活の中から 芽生えてきた気持ち

土曜日から始まった通学塾も、3日目からはいよいよ学校です。子どもたちは毎朝6時に起床し、ラジオ体操、朝食の準備、食事、後片づけと時間内に済ませ登校します。食事は当番制で準備するため、朝食当番の班は結構たいへんです。3年生から6年生まで年齢

はバラバラで、作業にも個人差があります。それでも、日が経つにつれ子どもたちの手際もよくなり、何より班の団結力が高まってきました。それぞれが互いの役割を理解し、自分が次に何をすべきか考えて行動できるようになってきて、時間にも余裕がでてきたようです。



上級生も下級生もいっしょになって遊ぶ子どもたち。なぜかながしい光景のような気がします。

異年齢交流の ねらいと効果

学校が終わると、子どもたちは「ただいま」と元気な声で公民館に帰って来ます。それから夕食までの間、子どもたちはそれぞれ宿題や洗濯、身の回りの整理などを行います。日ごろから自分でしている子どもたちが、苦手な子どもたちに整理の仕方を教えてあげています。また、遅くまで宿題に手間取っている下級生を上級生が指導



上級生が下級生の宿題を見てあげています

している班もあります。共同生活の中で、自然と自分以外の人も目を向け、助け合おうという気持ちが芽生えてきたようです。講堂の中央では、自由時間になると、連日集団になって遊ぶ子どもたちの姿が見られます。上級生も下級生も関係なく、みんなすっかり打ち解けてとても楽しそうです。最近では、一人でテレビやゲーム、マンガ本や音楽に興じて、みんなといっしょになって遊ぶことが少なくなつたといわれる子どもたち。しかし、この光景を見ると、子どもたちは決して集団行動が嫌いでも、できないわけでもないんだということを感じさせられます。

4班

班の名前は
スター☆です。



藤井加奈恵



田中沙絵加



浦川都加



前田菜摘



峰 しおり



森 美咲



班長 池田麗早

3班

班の名前は
ウルトラマン
です。



前田莉紗



田中孝平



吉永浩亮



福田麻実



中島里穂



浦川 眸



班長 北川愛莉

家族と離れているから こそ感じ合えること

文章に込められた それぞれの気持ち

この塾の期間中、子どもたちは毎晩寝る前に日記をつけます。そして、スタッフはその日のうちに全部の日記に目を通し、一言ずつコメントを書いていきます。一日の出来事や体験などが記されているその日記には、子どもたちの

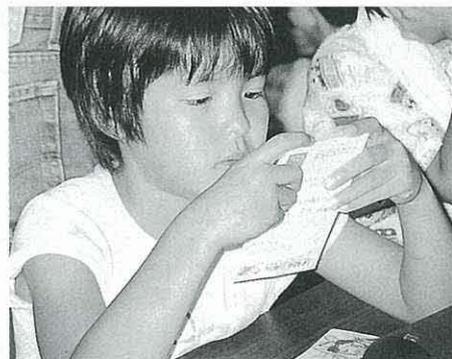
驚きや興奮が実に素直に表れています。

それと同時に、この日記からは、子どもたちの心境の変化を読み取ることもできます。例年、通学塾も中盤にさしかかると、家族に会えない寂しさからか、体調不良や、ホームシックにかかる子どもも少なくありません。日記の中でも『家族に会いたい』、『早くうちに帰りたい』といった内容が増えてくるのもこのころです。そんな子どもたちにスタッフは『あと少し』、『最後まで頑張ろう』といった言葉を書き添え、何とか最後までやり抜くよう励まします。

また、ちょうどこのころ、子どもたちに家族から手紙が届きます。



子どもたちが就寝後、日誌に目を通しコメントを書くスタッフ



家族からの手紙を真剣に読んでいます。どんなことが書いてあるのでしょうか

これは、子どもたちが合宿中に家族あてに出した手紙の返事です。この1週間、家族に会うことはもちろん、電話することもできないため、子どもたちにとってはこの手紙が唯一、家族との通信手段となります。スタッフから手紙を受け取った瞬間、返事を心待ちにしていた子どもたちの顔には笑顔がこぼれます。中には、手紙を読んでいくうちに思わず涙ぐんでしまう子もいますが、この家族からの励ましの手紙は、子どもたちにとって最後まで頑張れる何よりの特效薬のようなのです。

日ごろ、口に出してうまく言えない家族への愛情や感謝の気持ち。そうした思いが、素直な言葉となってお互いの手紙にはつづられています。子どもたちにとっても、また家族にとっても、この手紙は大切な宝物になることでしょう。

6班



牧瀬成美 前田瑞希

班の名前は
シックスFです。



飯田妃奈恵 熊谷明希子 田中しおり 班長 貞方彩那

5班



石橋知佳 梶山莉夏

班の名前は
ブーさんです。



牧瀬華香 白水恵理奈 山口真子 班長 楠村詩織

一人ひとりの心に 深く刻まれたもの

今のその気持ちはずつと
と忘れないでほしい

7月13日。1週間におよんだこの通学塾も、いよいよ最終日を迎えました。この日、子どもたちは閉校式を前に家族やスタッフの前

で感想文の発表を行いました。

班ごとに前に出て、この通学塾での楽しかった思い出や苦労話を発表する子どもたち。また、この中でほとんどの子どもたちが「たった1週間だったけど、炊事や洗濯はたいへんだった。毎日文句も

言わずにこなしているお母さんはすごい」「これからはもつとお手伝いしようと思った」と、体験して感じた親のありがたさや感謝の気持ちを語りました。

日ごろの生活では、あまりにも当たり前すぎてわからなかった親のありがたさ。家族と離れ、共同生活をしていくなかでそのことに気づいた子どもたちに、スタッフは「この通学塾で芽生えたその気持ちを今だけに終わらせず、これからもずっと忘れないで持ち続けてください」とエールを送ります。



閉校式であいさつする三里公民館の永益隆弘館長

子が親離れを、親が子離れを体験した通学塾

閉校式では、前田清浩会長から一人ひとりに修了証が手渡されました。そして最後に、この塾の塾長である三里公民館の永益隆弘館長が「閉校式の時には、緊張と不安が入り交じった顔をしていましたが、今はみんながたくましい顔に変わりました。本当にうれしく思います。今日みんなが手にした修了証は、つらく苦しかったこの塾を通して『自分に勝った』というあかしです。ですから、今後困難なことにぶつかった時には、ぜひこれを見て勇気を奮い立たせてください」とあいさつ。塾の全日程が終了しました。

何とかやりとげたという安ど感と充実感で晴れやかな表情を見せる子どもたち。



家族やみんなの前で感想文を発表する子どもたち

それをやさしく見守る家族やスタッフ。子どもたちを迎えた家族からは「親としても初めての経験だったので、1週間が長く感じた」「子どもがいない、静かな家の雰囲気慣れるのがたいへんだった」という声がかれました。

「親元を離れた共同生活を通して、わが子に強くなつてほしい」という期待を込めてこの塾に送り出した家族。反面「うちの子は本当に大丈夫だろうか」という不安が常にあったことでしょう。この時期の子どもを持つ親にとって、1週間も子どもと離れて生活することはあまりないものです。この通学塾は、非日常を通して子どもたちが親離れを、親もまた子離れを経験することによって、そこに何か大切なものが見えてきた、そんな1週間でした。

国民健康保険・老人保健制度改正

あなたの負担はどう変わる？



医療保険制度の改正は どうして必要なんだろう？

将来にわたり維持できる 保険制度をつくるためです

生涯にわたって皆さんが安心して医療サービスを受けることができるようにするためには、急速に進む少子高齢化、低迷する経済状況、医療技術の進歩、国民意識の変化など、医療をとりまく環境の変化にあわせて常に制度の見直しをしながら、将来にわたって安定し、継続できる制度をつくっていくことが大切です。

改正の3つの柱

- ① わかりやすく公正な給付**
だれにでもわかりやすく、公正な給付が実現できるよう、年齢に応じた給付率の改定や各種保険制度を通じた統一を行います。また、負担額についても、負担能力が低い人に配慮する見直しを行っています。
- ② 高齢化に対応した見直し**
老人医療制度誕生当初に比べ、高齢者人口は予想以上に増加し、平均寿命も伸びています。このまま進むと、将来、若い世代の負担が耐えきれないほど重いものになってしまいます。多くの人が老人医療を支え、将来にわたり安定した医療制度が受けられるよう対象年齢の引き上げなどを行います。
- ③ 老人医療費を適正化**
医療費は毎年増加傾向で、なかでも老人医療費は急増しています。医療保険制度を維持していくため、今回は老人医療費の適正化の見直しを行っています。

◆問合先
市健康増進課
医療保険係
(☎23111内線256)

※注1 一定以上所得者とは現役世代の平均的収入以上の所得のある人です。
※注2 低所得者IIとはその属する世帯の世帯主および世帯全員が住民税非課税である人です。

平成14年
10月1日から
ここが変わる

国民健康保険に
加入している人へ

病院の窓口で
支払う一部負担
金が年齢によっ
て変わります

今まで、70歳未満の人の一部負担金は一律3割だったが、少子化対策の観点から3歳未満の乳幼児の負担金が3割から2割になります。(10月以降も、3歳未満の乳幼児の医療費については、県、市からの助成があり、月額負担

同じ人が同じ月内に、同一の医療機関に支払った自己負担額が高額になった場合、申請をして認められると、自己負担額を超えた分は高額療養費として支給されます。
ただし、70歳以上と未満に分け、70歳以上の外来では、まず個人単位で外来の自己負担額を適用し、その後に入院の負担額を合算します。そして70歳未満の対象分とあわせ、世帯全体の限度額を適用します。(図2)

高額療養費の
自己負担限度額が
変わります

金300円となります) また70歳以上の高齢者については、従来の老人医療適用による外来の月額上限制、および診療所における定額選択制が廃止され、一律かかった費用の1割(一定以上所得者は2割)になります。(図1)

図1

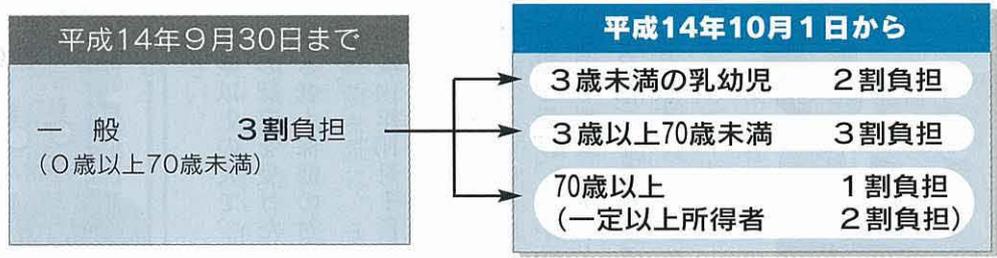


図2



平成14年9月30日まで

自己負担限度額

	3回目まで		4回目以降
	70歳未満	121,800円 <small>医療費が609,000円を超えたときは、超えた分の1%を加算</small>	70,800円
一般の人	63,600円 <small>医療費が318,000円を超えたときは、超えた分の1%を加算</small>	37,200円	37,200円
住民税非課税世帯	35,400円	24,600円	24,600円

	外 来		入 院
	70歳以上の高齢者	3,200円 (大病院 5,300円)	24,600円
低所得者		24,600円	15,000円
住民税非課税世帯		24,600円	15,000円
高齢福祉年金受給者		24,600円	15,000円

平成14年10月1日から

自己負担限度額

	70歳以上 (老人保健制度対象者を除く)		国保世帯全体 (70歳未満を含む)	
	個人単位 (外来のみ) A	個人単位 (入院含む) B	C	
一定以上所得者	40,200円	72,300円 <small>医療費が361,500円を超えたときは超えた分の1%を加算 過去12か月間に4回以上高額医療費の支給があった場合、4回目以降は40,200円</small>	上位所得者 (※注4) 139,800円 <small>医療費が699,000円を超えたときは、超えた分の1%を加算</small>	3回目まで 77,700円
一般の人	12,000円	40,200円	一般の人 72,300円 <small>医療費が361,500円を超えたときは、超えた分の1%を加算</small>	40,200円
低所得者II (※注2)	8,000円	24,600円	上位所得者 139,800円 <small>医療費が699,000円を超えたときは、超えた分の1%を加算</small>	77,700円
低所得者I (※注3)	8,000円	15,000円	一般の人 72,300円 <small>医療費が361,500円を超えたときは、超えた分の1%を加算</small>	40,200円
			低所得者 35,400円	24,600円

※注3 低所得者Iとはその属する世帯の世帯主および世帯全員が住民税非課税であって、その世帯の所得が一定基準以下の世帯に属する人です。
 ※注4 上位所得者とは国民健康保険税の算定となる基礎控除後の総所得金額等が670万円を超える世帯です。

老人保健制度で 医療を受ける人へ

平成14年
10月1日から
ここが変わる

かかった医療費の
一部負担金が所得
に応じて

1割または2割へ

一部負担金が、平成14年9月30日までは、かかった医療費の1割もしくは限度額までとなつていますが、10月1日からは、所得に応じてかかった費用の1割もしくは2割を負担していただくこととなります。(図3)

一部負担金(自己負担金)の限度額
が変わります

今までは医療機関ごとに限度額が決められていましたが、10月1日からは、所得によって限度額が変わります。1か月の自己負担額が限度額を超えた場合は、申請して認定されると、限度額を超えた分については高額療養費として後から支給されることとなります。(図4)

老人保健の対象
年齢が70歳から
75歳に引き上げ
られます

ただし、経過措置として昭和7年9月30日以前に生まれた人、および一定の障害のある



る65歳以上の人で、寝たきり老人の認定を受けた人は、引き続き老人保健の対象者となります。

※平成14年10月1日以降に70歳になる人(前期高齢者)は、75歳になるまでそれぞれ加入していた医療保険で医療を受け、かかった医療費の1割(一定以上所得者は2割)を負担することとなります

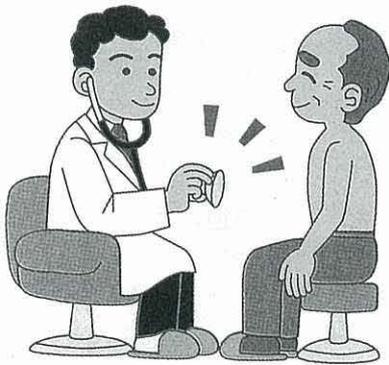


図3

平成14年9月30日まで
かかった費用の1割負担
(1か月に3,200円、大病院では5,300円まで負担)または定額制の診療所では1日につき850円(1か月に4回が限度)



平成14年10月1日から
かかった費用の1割負担。ただし一定以上所得者は2割負担(外来の月額上限および診療所の定額負担選択制は廃止)

図4

平成14年9月30日まで		
自己負担限度額		
	外来	入院
一般の人		37,200円
低所得者	3,200円 (大病院5,300円)	24,600円
		15,000円
住民税非課税世帯等		
高齢福祉年金受給者		



平成14年10月1日から		
	外来(個人ごと)	自己負担限度額 (外来+入院)
	一定以上所得者	40,200円
一般の人	12,000円	40,200円
低所得者	8,000円	24,600円
		15,000円

※注 外来の限度額による高額医療費の支給を受けた回数は含みません

国民健康保険 老人保健の 対象者の皆さんへ

国民健康保険証 が個人カードに なります

現在交付している国民健康保険の被保険者証の有効期限

が9月30日で切れま

す。このため、9月下旬までに世帯主の皆さんに新しい被保険者証を直接郵送いたします。これまで各世帯に1枚交付していた被保険者証は、今回から各被保険者に1枚ずつカードで交付することになります。



ました。お手元に届きましたら内容及び枚数をご確認ください。また、今回送付する被保険者証は、記号・番号が従来の被保険者証と異なります。そこで、10月1日以降診療を受ける場合は、必ず



この被保険者証を病院の窓口

に提示してください。古い被保険者証は使用できませんので適正に処分してください。

なお、短期の被保険者証および資格証明書の該当世帯については税務課窓口で交付します。

※点字ラベルを希望の人へ
被保険者証に、5文字までの点字ラベルをはることができます。点字ラベルを希望する人は問い合わせください。

70歳に到達する 国民健康保険 被保険者の 皆さんは？

今回の制度改正により、平

成14年10月1日以降に70歳に到達される皆さんは、75歳になるまでは引き続き国民健康保険で医療を受け、75歳になると老人保健で医療を受けることになります。

一部負担金は1割負担（一定以上所得者は2割負担）となりますので、被保険者証とは別に、給付率を示す証（高齢受給者証）を新たに交付します。

この負担割合は70歳到達月の翌月1日（1日生まれは到達月の1日）から適用となりますので、医療を受ける際は被保険者証と一緒に、この高齢受給者証を病院の窓口にご提示ください。

なお、この負担割合は所得に応じて異なりますので、変更がある場合は新たな高齢受給者証を交付します。

老人医療受給 者証が新しく なります

老人保健で病院にかかるとき、窓口に出す「医療受給者証」が新しくなります。自己負担割合（1割・2割）に応じ

た医療受給者証になり、対象者には9月末までに新しい医療受給者証を郵送します。今までの受給者証は使えませんが、ご注意ください。

低所得者に 該当する人は 申請が必要です

国民健康保険・老人保健対象者で、低所得者Ⅰ、Ⅱ（8、9ページ下段注参照）に該当する場合は「限度額適用・標準負担額減額」の認定を受けることで、低所得者の自己負担限度額が適用されます。この認定を受けるためには申請が必要です。対象者はお早めに手続きをしてください。



伊

万里市政の新たな取り組みとして、市はこのほど庁舎の壁面に『宣言します！さわやか市政』の懸垂幕を取り付けました。また、市庁舎内に『さわやか市政』の推進項目を掲げた掲示板、四角柱などを設置しました。

これは、職員の意識改革を進めるとともに、その意気込みを市民の皆さんにアピールしようとしたものです。

では、伊万里市が進める『さわやか市政』とは具体的にどんなものなのでしょう。

さ
サービス

市役所は、市民というお客さまに対するサービス業です。お客さまの支持を得ることのできない企業が衰退するように、市役所が市民の支持を得ることができなかつたら存在価値がありません。市役所が存続するためには、市民のニーズに適切にこたえていく行動、市民の目線にあった行動が求められます。

わ
わかりやすい説明

市政の現状や、これからの

宣言します！さわやか市政

サービス

市民はお客さまです。
あいさつをします
現場主義、しっかりと
見ます・聴きます



改革・改善

すべての業務の見直しを進めます
問題発見・問題解決
に取り組みます



か

わ

や

わかりやすい説明

やさしく誠意をもって説明
します
面倒くさがらず、堂々と議
論します

やる気

行動、態度で示します
市民との協働をめざします

や
やる気

方向をわかりやすいことば、方法で誠意を持って市民に伝えていくことが重要です。情報公開・説明責任という言葉がキーワードになっっているように、批判を恐れず、逃げずに理解を得るために努力します。厳しい財政状況の中で進めるこれからの事業は、市民といっしょに知恵を出し、行動することが不可欠だからです。(市民との協働)

か
改革・改善

時代の流れ・スピードに対応していくためには、われわれの考え方・行動を変えていく必要があります。これまでの仕事の進め方について、謙虚に素直に振り返ってみることで、前例にとらわれない柔軟な発想や行動が必要なのです。

新たに住民代表を加え 合併問題の議論が始まる

伊万里・西松浦地区任意合併協議会の第3回会議が、8月12日、市民センターでありました。今回から、新たに住民代表委員15人が加わり、活発な議論が展開されました。任意合併協議会委員に民間から委員を起用するのは県内初

めての取り組みです。同協議会の委員はそれぞれ、伊万里市、有田町、西有田町の首長、助役、議会の正副議長の計12人でしたが、前回の会議で広く住民の意見を取り入れるべきとの意見を受けて規約を改正。各市町から

5人（うち女性1人）ずつ計15人の住民代表を加え合計27人としたものです。住民代表委員は、各市町の区長会、商工会、農協、青年団体、陶磁器工業協同組合などの代表です。会議では、知事への合併重点支援地域指定要請などについて

伊万里市・有田町・西有田町が 合併重点支援地域に指定

塚部伊万里市長、篠原有田町長、岩永西有田町長が8月8日、県知事に対し合併重点支援地域指定の要望

を行いました。

要請書を受け取った井本知事は「合併は単にいいしよになるだけのものではありません。新しい地域づくりです。将来的には、県境を超えた大きな視野で考えていく必要があります」と話していました。

なお、8月16日に伊万里市・有田町・西有田町は県の合併重点支援地域に指定されました。

当日の議題とは別に住民代表委員などから「合併の枠組みについては、すでに決まったような感じを受けるが、もっと大きな枠組みが必要なのは。経済活動などで行き来のある山内町なども枠組みに加えるべきではないか」との意見が出て、今後の協議会の中で議論していくことになりました。



知事に要望する塚部市長、篠原町長（左）、岩永町長の3首長

住民代表委員の皆さん

(敬称略)

原 口 擴	伊万里市区長会連合会会長
上 瀧 長 久	伊万里商工会議所会頭
副 島 哲 三	伊万里市農業協同組合代表理事組合長
吉 永 壽 子	伊万里市地域婦人連絡協議会会長
早 田 文 昭	(社)伊万里青年会議所理事長
二 宮 閑 治	有田町区長会副会長
蒲 地 昭 三	有田商工会議所会頭
川 内 雅 博	佐賀県陶磁器工業協同組合理事長
西 山 美穂子	有田町女性代表
松 尾 雅 史	(社)陶都有田青年会議所副理事長
山 口 昭 生	西有田町区長会副会長
久 間 英 雄	西有田商工振興会事務局長
梅 崎 利 勝	西有田町農業協同組合理事
大 屋 智 子	西有田町女性代表
松 尾 文 則	西有田れんげ塾員



原口 擴さん



吉永 壽子さん

伊万里市 住民代表委員の 皆さんです



上瀧 長久さん



早田 文昭さん



副島 哲三さん

ただ今『行政改革』 推進中！

平成13年度実績報告と 平成14年度推進計画

市は、第3次行政改革大綱を策定し、行財政基盤の強化や、行政運営の効率化による健全な行財政運営の確立、市民サービスの向上に積極的かつ継続的に取り組んでいます。今回は、平成13年度の実績報告と平成14年度の推進計画の概要についてお知らせいたします。

平成13年度は どんな取り組み をしてきたの？

その1

行政への 市民参加の推進

行政の透明性の向上に努めるとともに、市民との協働や、男女協働参画を推進しました。

▽まちづくり出前講座の充実
講座のメニュー見直しを行い46講座で52回開催、2506人が受講しました（前年比+159人）

▽入札・契約制度の改善
建設工事の年間発注見直しおよび指名業者選定理由の

公表（250万円以上）を行いました

▽ホームページの充実

市民図書館で、インターネットによる蔵書検索・図書予約を開始しました

▽事業企画などの市民公募の推進

『21世紀市民ゆめづくり支援事業』の協議会が発足しました

▽審議会などの女性委員選任率の向上

目標値を『平成12年度までに15割』を『平成18年度までに30割』に改定しました（平成14年3月選任率19・7割）

その2

事務事業の見直し

市民サービスの向上、事務の効率化に努めました。

▽申請書などのホームページでの提供

伊万里市入札参加資格審査申請の様式や、市有地一般分譲に必要な申請書の掲載およびダウンロードサービスを開始しました

▽市民病院のカルテ管理システムの導入による窓口処理の迅速化

カルテ検索機を更新し、カルテの一元管理を行いました

▽新消防緊急通信指令システムの稼働

災害現場の早期確定と出動時間の短縮を図りました

▽行政評価システム導入可能性調査の実施

▽PFI^{*}についての基礎的研究

▽庁内ネットワークの整備

マルチメディアパイロットタウン事業として、庁内9課に無線LANを構築

▽申請手続きや証明書交付の電子化

市民図書館に自動交付機を設置し、モニターによる実証実験を実施しました

その3

行政運営体制の 確立

▽小規模組織の統廃合を行ったほか、定員管理の適正化に努めました。また、ほかの地方公共団体への派遣など職員的能力向上に努めました。

▽小規模組織の統廃合

▽既存の事務事業における職員の削減（▲11人）と新たな事務事業に対する増員の抑制（+13人）

▽新たな再任用制度の導入・活用

平成14年3月市議会に上程し条例化。他市の状況などを参考に研究を行いました

その4

財政の構造改革

財政の健全化や、市民の利便性の向上を図りました。

▽時間外勤務の抑制

▽計画的な事務の執行、ノーマル残業の徹底を行いました（前年度比+258千円）

▽地球温暖化対策実行計画に基づき省エネルギーの推進

「ストップザ温暖化いまりアクションプログラム」を策定し、その推進に努めました

▽公金収納の取扱金融機関の拡大



本年2月21日に行われた『21世紀市民ゆめづくり協議会』の支援事業審査のもようです

※ PFIとは、公共施設の設計、建設、維持管理、運営を民間の資金、経営能力および技術的能力を活用して行う手法です。Private Finance Initiative の略。

市税・使用料などの収納代理金融機関を市外の本支店まで拡大しました

▽郵便局での公金収納の拡充

集合徴収市税の納付書を、郵便局納付兼用の統一様式に変更し、郵便局での公金収納を拡充しました

その5

広域行政の推進

ほかの市町村との広域的な取り組みについて検討、調査、研究を行いました。

▽常備消防の広域化

伊万里地域広域消防研究会を設置し、広域化について検討を行いました

▽市民への合併関係情報の提供

伊万里市・有田町・西有田町1市2町の広報紙に合併情報の統一記事を掲載しました。また「市町村合併地域シンポジウム」を共催しました

▽周辺自治体と連携した合併問題の調査・研究

「伊万里・西松浦地域合併問題研究会」で市町村合併問題に関する調査・研究を行いました

平成14年度は

どんなことに

取り組むの？

その1

行政への

市民参加の推進

▽入札・契約制度の改善

建設工事の予定価格を事前公表します（平成15年3月31日までの試行）

▽審議会などへの市民参画の拡充

審議会などへの市民参画拡充のため「伊万里市審議会等の設置及び運営に関する指針」を策定します。また「図書館協議会」委員の公募を行い、開かれた図書館運営の推進を図ります

▽市民活動の支援と連携の推進

ボランティアネットワークにより地域での活動の支援や、市民との協働によるまちづくりを促進します
▽市長と市民との直接対話による市民参画の推進
「さわやか伊万里タウンミーティング」の開催による

市民の意見・ニーズの把握

▽広聴機能の拡充

伊万里っ子ポストの公民館への設置を検討します

▽男女協働参画に関する基本計画の策定

真に男女が協働できる地域社会の形成のための指針となる「男女協働参画基本計画（仮称）」の策定を行います

その2

事務事業の見直し

▽申請書などのホームページでの提供

介護保険の要介護認定等申請書様式の掲載や提供

▽軽自動車税の減免基準の見直し

身障者の負担軽減を図り、社会参加を促進するため減免手続の緩和・簡素化を図ります

▽電子公印導入の検討

車検用納税証明書の電子公印の導入を検討します

▽119番緊急メール通報システムの検討

聴覚障害者に対する行政サービスとして、携帯電話やパソコンを使ったメール緊

急通報システム導入の検討

▽行政評価システムの全庁的な試行

▽保育園の民営化

みなみ保育園の社会福祉法人への移譲

▽PFIについての基礎的研究

▽病院内ネットワークの構築
病院内ネットワークを活用した各種業務の情報共有化に取り組みます

その3

行政運営体制の確立

▽小規模組織の統廃合

▽新たな組織の効率的な編成

▽関連する組織の統廃合

効率的で機能的な行政運営を行うとともに、高度化する行政課題に的確に対応するため、プロジェクトチームを設置しての市役所全体の組織機構見直しの研究・検討を行います

▽立花公民館（仮称）の建設（公共施設の適正配置）

▽生涯学習センターと市民センターの配置見直し

関係する部署によるプロジェクトチームを設置し、検討を行います

その4

財政の構造改革

▽国・県補助事業の見直し

必要性や効果の精査を行うことにより計画内容や手法についての見直し検討

▽郵便局での公金収納の拡充
農業集落排水使用料の郵便局での納付、振替の実施

その5

広域行政の推進

▽関係自治体と連携した合併問題の協議

「伊万里・西松浦地区任意合併協議会」による協議にあわせ、行政分野ごとに専門部会を設置し調査・研究を行います

詳しい内容については、市役所1階の市民情報コーナーや、各町公民館に備えつけている「平成13年度実績報告」、「平成14年度推進計画」をご覧ください。

伊万里市のホームページでもご覧いただけます。
<http://www.city.imari.saga.jp/>

王 翠英

大連市公務研修生

My sweet home

それは温かくて小さな家

伊万里市が交流している中国大連市から公務研修生として王 翠英さんが市男女協働・国際交流課に勤務しています。7月から隔月で、王さんに大連のことや伊万里での活動を『王さん物語』として報告してもらっているところです。今回はその第2号。それでは王さん、よろしくお願ひします。

わたしの家、そしてわたしの祖国、中国

吉林省東北部の撫余県はわたしの故郷です。わたしは県庁所在地の町から50キロほど離れた小さな村で生まれました。家族はたくさんいます。祖父母と父母、父の兄弟姉妹、わたしの兄弟姉妹と全部で16人。

1971年、わたしは家族に可愛がられ7歳になりました。そして父に「学校へ行きたい」と言いました。ちよつと驚いた父は、わたしをじつと見て、それからわたしの頭をなでながら「きつと学校へ行かせろ」と言ってくれました。わたしはほんとうに嬉しかったです。ですが、学校に入学する時期が近くなっても父は新しいかばんを買ってくれません。「どうして」と母に尋ねたら「家にはお金がない」と涙ながらに話してくれました。

もうすぐ学校が始まるというある日、父が古い黒いかばんを持ってきて

一日船長として参加した『海上保安部巡視船はかた体験航海』で乗船した子どもたちとつしよに。



Wang Cui Ying

オウ スイエイ 1964年中国吉林省撫余県生まれ。吉林大学国民経済学専攻卒業。遼寧省行政学院教師を経て、現在大連市情報産業局法規処処長を務める

「翠英、このかばんはわたしが使ったものです。とりあえずこれを使いなさい。後でもしお金があれば、きつと新しいものを買ってあげる」と言いました。わたしにかばんを差し出す父の手はかすかに震えていました。

1984年に大学を卒業したわたしは、父が経営する企業の仕事を手伝うため故郷に帰りたいと思いましたが、父はわたしに大都市で仕事と生活をさせたいという希望でした。だからわたしは、人口600万人の瀋陽で教師になりました。優秀な教師になるため、わたしは仕事をしながら大学院へ行きました。そして1993年に結婚しました。その時の暮らしは、とても質素で、夫の職場のアパートに住んでいました。1993年以後、中国はさらなる改革開放政策を実施し、それに伴っ

てわたしの家族の生活水準も日増しに上がっていきました。1998年に新しい家を買いました。自然に囲まれた、とても心地いい愛するわが家です。

わたしの家庭は、中国の何億もの中流家庭です。現在の中国では、着るものはブランドを追求したり、食事は栄養を重視したり、また学習にはインターネットを利用したりという家庭が増えています。でも国民生活のレベルは日本と比べてまだかなり格差があります。特に辺境に住む子どもたちの就学事情を考えると、同じ中国の国民として責任を感じます。国の情報化は、この子どもたちを助けるいちばん良い手段かも知れないと考えるようになりました。これこそが、肉親と遠く離れ日本研修するわたしを支えているのかもしれません。

でう教育
なよ教
みんえ和
考え同
No.142

このコーナーは、隔月のシリーズで掲載
しています。これを手がかりに、家庭で
人権問題について話し合ってみましょう。

いのちの重さ

『大川の野山はみね
ど梨の実の甘きに
想うゆたかなる里』

『玉の緒のいのちの限り吾は
ゆくしずかなる真理探求の
道』の二枚の色紙が大川公民
館に掲げてあります。昭和25
年、当時の大川中の生徒たち
が、白血病で病床にあった永
井 隆博士に『大川梨』を贈
りました。その時博士からお
礼の手紙とともに大川中に贈
られた作品です。昭和20年8
月9日に被爆した博士は『こ
の子を残して』などの著書を

残して、昭和26年に43歳の若
さで亡くなりました。

今年も長崎原爆の日には、
これまでに12万6629人の
名前が記されている『長崎原
爆死没者名簿』に、新たに2
492人の氏名が書き加えら
れました。

あれから57年。外国では内
戦や民族紛争が跡を絶ちませ
ん。国内でも、新聞を開くと
毎日『いのち』に関する記事
が満載されています。公害・
薬害・医療ミスなどによる死
亡記事、行きずりの殺人、保
険金めあての殺人、虐待によ
る幼児の死亡、交通事故死、

そして4年連続3万人を超え
る自殺者の記事など。

それぞれの人生が自然死で
なく、不注意や故意により幕
が引かれることに何とも言え
ないむなしさを感じます。数
億の中のたった一つの精子が
卵子と結びつくという、ヒト
の受胎の厳粛な事実。母親の
胎内で10か月を過ごし、生ま
れてからも数年間は、人の世
話を受けなければ生きられな
い人間。そして『ヒト』が
『人間』となるための重要な
教育の過程を経て、一人ひと
りのかけがえのない『いのち』
が輝くのです。

自分のいのちを大事にして
精一杯に生きること、他人の
いのちを大事にすることを人
権問題の根本ととらえたいも
のです。(市社会教育指導員)

2億年も続く

生命の神秘にふれ

7月27日、木須町の多々良
海岸で『カプトガニの産卵を
観る会』が開かれました。

これは、伊万里市カプトガ
ニを守る会と市教育委員会が
この時期に毎年開いているも
ので、生きた化石と言われる

カプトガニの産卵の様子を一
目見ようと、今年も多くの参
加者が現地を訪れました。

残念なこと当日産卵に現
れたのは5ツガイ。前日まで
に確認できたのが100ツガ
イ。合わせても昨年の実績を
下回り、年々数が減少してい
るのが気がかりです。さて来
年はたくさん産卵に来てくれ
るといいですね。

郷土の文化財

伊万里市の歴史(補足)

享保の飢饉

伊万里市の近世

江戸時代における、伊万
里地方の最大の事件は享保
の飢饉です。

佐賀藩の記録では、享保
17年(1731年)5月か
ら7月にかけて、西日本一
帯で根切虫とウンカが大発
生しました。10月に雪が降
り、翌年3月まで雪が消え
なかつたそうです。

佐賀藩内の農作物は壊滅
し、牛馬も8万9000頭
が死にました。草木の根ま
で食べても大勢の人たちが
餓死しています。さらに翌
年の享保18年には疫病が大
流行しました。

享保16年に約37万人だっ
た佐賀藩の人口は、享保19
年には約29万人となり、こ
の間約8万人が死んだので
す。武士や町人、漁民の餓
死者はほとんどなく、農民、
特に子どもや老人に被害が
集中したと思われれます。



享保の飢饉供養板碑(東山代町川内野)

小城藩領だった東山代町
川内野には、宝暦7年(1
757年)に建てられた、
享保の飢饉の餓死者のため
の供養板碑があり『我死法
界平等利益石』と刻まれて
います。

碑の建立まで20年以上が
たっています。川内野村が
立ち直つて、板碑を建てる
ことができたまで長い年月
が必要だったことがわかり
ます。



参加者は伊万里高校生物部の生徒の説明に熱心に聞き入っていました

みんなの

広場

このコーナーでは、あなたの周りの身近な出来事や話題を待っています。市役所広報係へご連絡下さい。
☎23-2111(内線207)



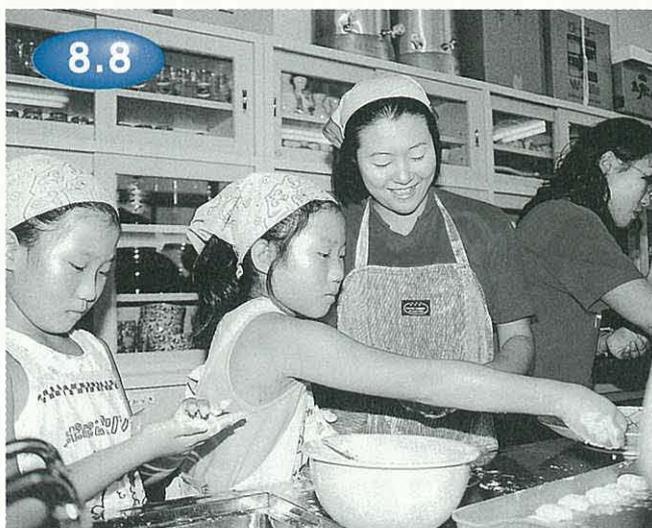
暑さも吹き飛ばすラッパの音色

伊万里市消防団の団員約1000人が一堂に集り、毎年恒例の夏季点検が市消防本部で開かれました。当日は、市長の観閲や消防団本部による通常点検が行われたあと、ラッパ隊による吹奏展示がありました。ラッパ隊の団員たちは6月から訓練を重ね、先の佐賀県消防操法大会で準優勝に輝いた成果を堂々と披露。参観者たちは、ラッパの音色や団員のきびきびした動作に感嘆の声をあげていました。



趣向を凝らしたいかだが勢ぞろい！

『大坪地区子ども会親子いかだづくり大会』が伊万里川でありました。参加した15艇のいかだは、どれも趣向を凝らしたものばかり。河畔からの大声援の中、子どもたちは力いっぱいオールを漕いでいました。なお、総合優勝は富士町『ワールドプーさん号』でした。

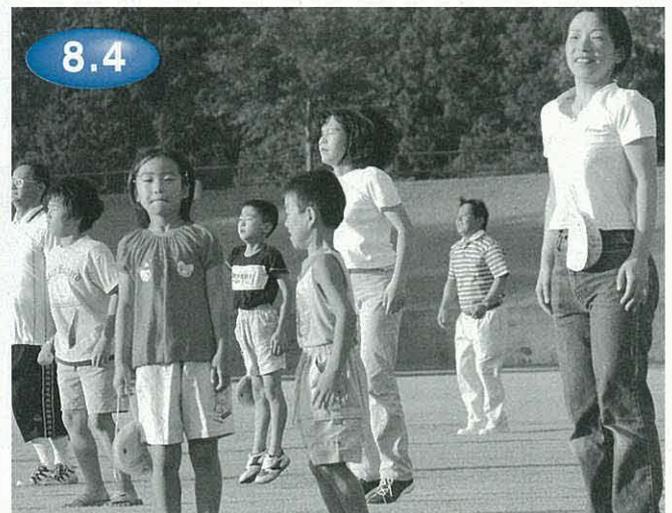


いっしょに作った料理の味はどうか？

文化や生活習慣の違う外国の人と子どもたちが交流する『国際交流ひろば』が伊万里公民館でありました。当日は中国と韓国の人を講師に、それぞれの国の料理に子どもたちが挑戦。出来上がった『お焼き』や『水(すい)ぎょうざ』は、果たしてどんな味がしたのでしょうか。

ラジオの声に、それイチ、二、サン

ラジオ体操会が国見台陸上競技場でありました。早起きして集った親子連れなど約300人は、早朝のさわやかな空気を吸って気持ちよさそうに体を動かしていました。中には眠たそうなお父さんたちもちらほら。でもたまには早起きもいいものでしょう。



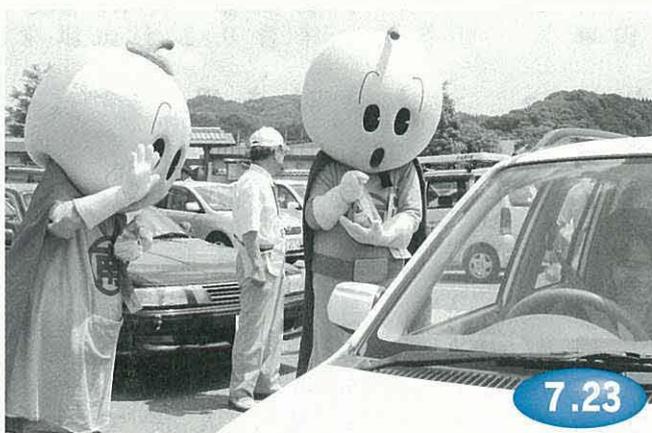


砂との格闘の末 できあがったものは

『サンドアートづくり』がイマリビーチでありました。これは黒川小学校育友会が行ったもので、各グループに分かれた子どもたちはそれぞれの造作物に挑戦。中には、途中潮が満ちて来て壊れかけたものもありましたが、なかなかの作品ができあがっていました。

近くの川にはどんな生物が？

川の中に住んでいる生物の状況を見て、その川の水質を知ろうと『親子水生生物調査』がありました。参加した大川内地区の親子は、近くの杏子（あんす）川で取ったいろいろな生き物を持ち帰り分類しました。果たしてその調査結果はどうだったのでしょうか。

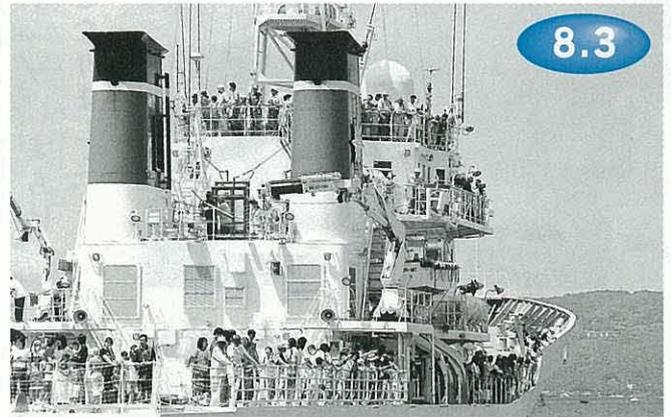


みなさん交通事故ナシをお願いします

南波多町『ふるさと村』で『交通事故“梨”キャンペーン』がありました。当日は、伊万里ナシのキャラクターとしてすっかりおなじみとなった『なし万里くん』と『梨里ちゃん』も参加。ドライバーに伊万里梨を手渡しなが、交通事故ナシを呼びかけていました。

大きな船に乗って優雅に伊万里湾散歩

福岡海上保安部所属の巡視船『はかた』の体験航海がありました。当日、山代町の久原港を出発した船は長崎県福島町沖までゆっくり伊万里湾を遊覧。乗船したおよそ500人の人たちは、日ごろ見ることのできない船上からの伊万里湾の眺めを満喫していました。



茶道部からお茶の接待を受け、初めての経験に戸惑う第37中学校の生徒たち

伊万里市内の中学校の友好校である中国・大連市第37中学校の生徒6人が啓成中学校を訪問し、同校の生徒たちと交流会を行いました。

歓迎会では、啓成中学校の全校生徒が体育館に集合。ブラスバンドの演奏や歌で一行を出迎えました。また校舎内では、美術部が和紙染色を教えたり、茶道部がお茶の接待をして日本文化を紹介しました。一方、第37中学校の生徒は、書道教室で『友誼長存（いつまでも仲良く）』と達筆を披露したり、音楽室ではピアノで中国の曲を奏でたり、お互いの文化を披露し合い交流を深めていました。

大連市第37中学校訪問団 同じ中学生同士で 交流を深めました



祭



艶やか
女みこし

入船に
出船、



伊万里の夏を彩る『ど
っちゃん祭り』が8月4
日、市街地を会場に開か
れました。真夏の熱さと
ともに会場は人、人、人
でヒートアップ。まちは
祭り一色となりました。

遠く江戸時
代、焼き物の
積み出しでに
ぎわった伊万
里のまち。焼き物商人が
まちを闊歩し、家々から
は三味線や琴の音色が響
き、それは活気があふれ
れていました。



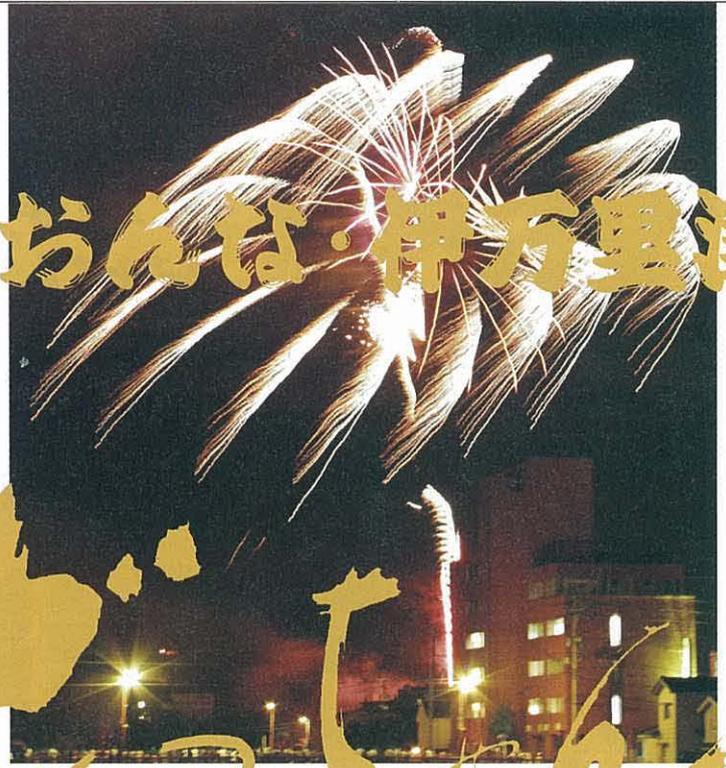
わっしよい！
わっしよい！
祭りだよ！



わたしも
いつかは
主役に



夏・おんな・伊万里津



おん



歌舞音曲でもてなした
伊万里商人の文化が今も息づく

一人ひとりのひとみの
輝きがまちに活気をみ
なぎらせる





警察署からの説明に聞き入る『交通事故一日捜査官』の皆さん

交通事故はどがんで起きよつと？

★交通事故一日捜査官★

7月25日、伊万里警察署で、高齢者を対象にした交通安全研修会がありました。名付けて『交通事故一日捜査官』。これは、市街地の交通事故が発生しやすい現場を回り、危険箇所や、事故を回避するための知識を習得してもらおうと開かれたものです。

この日は、各町の高齢者のリーダー10人が参加。警察署内で説明を受けた後、さっそく現場検証。交差点での無理な横断や、斜め横断などが事故につながるなどの説明を聞いて参加者は「非常によい機会を与えてもらいました。地元に戻ってからみんなにこのことを伝えま



みんなで南風を 起こすんだ！

南風よさこい隊が発足
☆☆



り隊40人が、オリジナルの踊り曲『山紫水明』を地区の住民の前で披露し喝采を浴びました。

昨年5月、よさこい踊りを通じて中学生が成長する姿を描いた映画を見た南波多中の生徒と、父親らが「自分たちも踊りたい」と志願、練習が始まりました。今年一月から専門の

7月20日、南波多町の白山神社で『南風ヨサコイ隊』の発表会がありました。保育園児から50代までの踊

作曲家と、振り付け師に踊りづくりを依頼。その後練習を重ね、今回の発表に到ったものです。曲は郷土芸能の『府



感想を語る前田侑奈さん（南波多中3年）

「学校のクラブ活動がなくなって踊りの練習と、これまでできなかったけど、きょうはみんなと踊れてうれしかった。とても楽しかった」

招浮立』の所作や、特産のナシを収穫するしぐさを取り入れた南波多町独自のものに仕上がりました。

会長で踊り手でもある松尾清美さんは「子どもたちといっしょに、まちづくりの一端が担えたらという思いからこの取り組みを始めました。今までがたいへんでした」と満足そうに話していました。

四季の詩

敬老日紅白餅に母を祝ぐ

大川内町福野 黒髪 和代

季くれば猛暑にめげず花咲かす彼岸花に暫しみとるる

立花町西田蔵寺 牧野 季子





大野岳山頂から、眼下に広がる南波多の幸を見守っている「ふるさと守り地藏尊」

伊万里町 往来 南波多編

このコーナーでは、各町自慢の名所、旧跡を紹介していきます

（眼下に広がるすばらしい展望） 緑豊かな大野岳自然公園

大野岳は標高424mで、山すそは南波多町、黒川町にまたがる緑豊かな山です。ここからの展望はすばらしく、眼下には松浦湾、伊万里湾が開け、遠くは雲仙、八幡岳、黒髪山、腰岳や国見の連峰を一望に収めることができます。また、拓かれた田園や果樹園、ここを貫通する国道202号線の車の往来も手にとるようにわかり、まさに南波多の躍動を感じることできる景観です。一説によると大野岳は、中世期の松浦党波多氏（岸岳城主）の烽火場として軍略上の要所であったと伝えられています。また、ここには古権現の遺跡があり、道祖神をまつる雄岩、雌岩の巨岩があります。



紹介してくれた
江口 和夫さん(井手野)

「明治改元百年記念」と「農協創立20周年」を併せた事業として、町民の総力をあわせて大野岳の山頂一帯を自然公園として造成し、いっそうの融和団結と郷土振興の決意を新たにしました。山頂正面には「大野岳自然公園碑」（家の光協会元会長 宮田一郎筆）、「協同団結碑」（佐藤榮作筆）、「融和協力碑」（保利 茂筆）、「殊のほか、うまき空気が天高し」（森永杉洞老師句碑）、「ふるさと守り地藏尊」、その他名士の筆による歌碑、記念碑などが多く建立されています。

大野岳山頂一帯は、平成11年から継続して、つつじの植栽、桜の並木道、くぬぎ林の散策路など、環境保全林として整備されています。さらに、眼下に広がる山野や田園の緑の展望と、豊かな自然とのふれ合いを楽しむことができる市民の快適なこの場となっています。皆さん、ぜひ遊びにきてみてください。

わが家の

アルバム

いわはし くるみ
岩橋 来美ちゃん(2歳)



- ★一正・優子さんの長女
- ★二里町東八谷搦

おかあさんからひとこと
いつもお手伝いしてくれてありがとう。家族みんなが期待しているから、これからもお手伝いよろしくね。



わたしのパパとおじいちゃんにはネギを作っていて、わたしも毎日お手伝いしているの。そして、仕事の後に飲むジュースがいつも楽しみなんだ。最近、二人のお兄ちゃんたちの影響で男の子みたいって言われるから、これからはちょっと気をつけたいとね。

ほほえ美さん

よしやま まゆみ
吉山 真由美さん(24歳)



- ★蓮池町
- ★おとめ座・A型

真由美さんは、(有)山口花店のエレナ店にお勤めです。花屋さんで働くのが小さいころからの夢だったという彼女。高校の園芸課を卒業後すぐに今の職場に入社し、現在7年目になります。

仕事が忙しい時には、帰りが夜遅くなることもあるのですが、とにかく花が大好きで仕事熱心な彼女にとっては、それも全然苦にはならないそうです。

そんな彼女に将来の夢を尋ねると「小さくてもいいから、自分のお店を持つことができたら最高ですね」と明るく話してくれました。

9月の町民スポーツ

- 1日(日)
 - 大坪地区球技大会
8時半開会 伊万里中学校ほか
 - 牧島町民運動会
8時半開会 牧島小学校
 - 山代町民体育大会
8時半開会 山代中学校
- 6日(金)
 - 南波多町民ナイトハイキング
19時半開会 南波多町内
- 8日(日)
 - 伊万里地区
スローピッチソフトボール大会
9時開会 啓成中学校
 - 大川内町民体育大会
8時20分開会 大川内小学校
- 22日(日)
 - 南波多町民体育大会
8時半開会 南波多小学校
- 23日(月)
 - 大川町民相撲大会
10時開会 淀姫神社相撲場
- 29日(日)
 - 松浦公休日町民体育大会
8時開会 松浦運動広場
 - 大川町民運動会
8時半開会 大川運動広場

9月の市民スポーツ

- 1日(日)
 - 桑原杯ダブルスバドミントン大会
9時開会 国見台体育館
- 8日(日)
 - ライオンズ杯
グラウンドゴルフ大会
8時半開会 国見台陸上競技場ほか
- 12日(木)～16日(月)
 - 西北部地区高校野球秋季大会
9時開会 国見台野球場
- 15日(日)
 - 伊万里正鶴会弓道選手権大会
9時開会 国見台弓道場
- 16日(月)
 - 市会長杯争奪ソフトテニス大会
9時開会 国見台庭球場
- 21日(土)～22日(日)
 - 市長杯争奪市民ゲートボール大会
9時開会 国見台陸上競技場ほか
- 21日(土)～24日(火)
 - 九州地区高校野球秋季県大会
9時開会 国見台野球場
- 23日(月)
 - 西北部地区高等学校
ソフトテニス大会
9時開会 国見台庭球場

伊万里市小学校水泳大会

大声援の中を 子どもたちは力泳

第38回伊万里市小学校水泳大会が7月30日、伊万里小学校プールで開かれました。

この日は、市内16の小学校から333人が参加。選手たちは、日ごろの練習の成果を發揮しようと力いっぱい水しぶきをあげていました。

なお、主な競技結果は次のとおりです。

《50メートル自由型の部》

- ▽6年生男子①宮本政一(伊万里小)②小松善生(東山代小)③田村卓也(立花小)▽

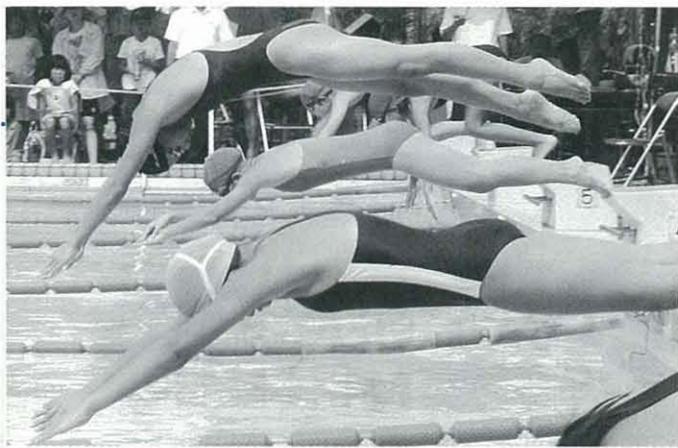
- 6年生女子①久地浦雅子(伊万里小)②青木紀美子(黒川小)③金武結香(二里小)、山下 光(立花小)▽5年生男子①原田 悠(二里小)②桑本祥平(南波多小)③佐々木大地(黒川小)▽5年生女子①小川絵莉香(伊万里小)②前田莉沙(南波多小)③松井はな(立花小)

- 《25メートル自由形の部》
- ▽5年生男子①原田 悠(二里小)②金子力也(黒川小)③古川秀二(松浦小)▽5年生女子①前田真嘉(二里小)②松本桃子(南波多小)③前田麻貴(大川内小)▽4年生男子①福永智仁(南波多小)②野田健太(二里小)③古場直人(大坪小)▽4年生女子①長野美子(黒川小)②山口ちひろ(大川内小)③市丸聡子(波多津東小)

- 《25メートル背泳ぎの部》
- ▽6年生男子①中村幸栄(二里小)②宮本政一(伊万里小)③小松善生(東山代小)▽6年生女子①久地浦雅子(伊万里小)②青木紀美子(黒川小)③金武結香(二里小)▽5年生男子①山崎高宏(黒川小)②柳本 大(黒川小)③藤田佳嵩(大坪小)▽5年生女子①小川絵莉香(伊万里小)②前田真嘉(二里小)③松井はな(立花小)

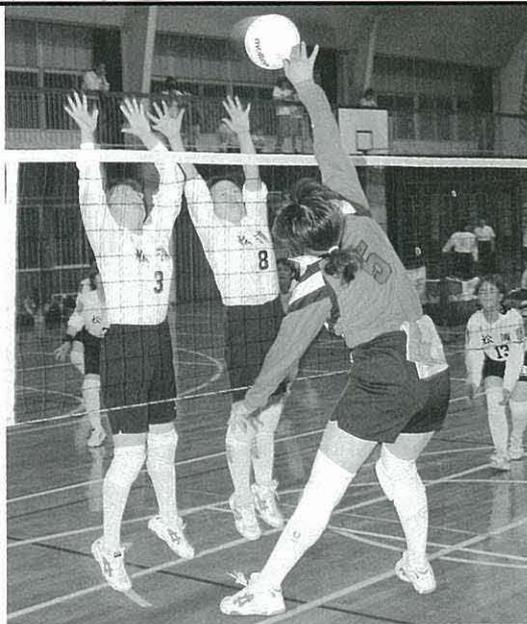
- 《100メートルリレーの部》
- ▽全学年男子①二里小(原田悠、田中智也、野田健太、中村幸栄)②南波多小(畠山雅史、松尾卓哉、桑本祥平、福永智仁)③東山代小(小松善生、古川勇弥、小宮辰郎、山内勇希)▽全学年女子①伊万里小(小川絵莉香、松尾知香、井上麻衣、久地浦雅子)②二里小(前田真嘉、福田 雅、原加那絵、金武結香)③南波多小(桑本 梓、松本桃子、前田莉沙、大久保系織)

- 《50メートル自由型の部》
- ▽6年生男子①宮本政一(伊万里小)②小松善生(東山代小)③田村卓也(立花小)▽



市長旗争奪ママさんバレーボール大会

暑さを吹っ飛ばす ママさんパワー



「陵」が「黒川ママ」を下し、念願の初優勝を飾りました。また、2部では「松浦」と「ふたさと」が対戦し、フルセットまでもつれこむ激しい攻防の末、「松浦」がみごと逆転で優勝を勝ち取りました。

《1部》

- 優勝 東陵
2位 黒川ママ
3位 山代

《2部》

- 優勝 松浦
2位 ふたさと
3位 木須東

▼最優秀選手賞

田口吉子（東陵）

▼優秀選手賞

杉山三月子（黒川ママ）

山口恵美子（松浦）

浦川真由美（ふたさと）

第25回市長旗争奪ママさんバレーボール大会が、7月3日から25日まで、国見台体育館で開かれました。今年は、1部に8チーム、2部に4チームの合わせて12チームが出場。真夏の夜に、ママさんたちの熱き戦いが繰り広げられました。

7月25日には決勝戦が行われ、1部はストレートで「東



1部優勝「東陵」チーム



2部優勝「松浦」チーム

市子ども会連合会 キックベースボール・ ミニバレーボール大会

代表チーム同士 が熱戦を展開！



市子ども会連合会による第2回キックベースボール大会と第10回ミニバレーボール大会が、8月11日と18日、国見台球技場と国見台体育館でそれぞれ開かれました。

当日は、市内各町の予選を見事勝ち抜いてきた各12チームが参加。各町の代表チーム同士の対戦とあって、どちらの競技も高レベルの戦いを展開しました。

競技中は、真夏の暑さにも負けない子どもたちの元気なかけ声と、詰めかけた家族の大声援が各会場に響きわたっていました。

なお、上位の結果は次のとおりです。

▼キックベースボール

- ① 大川町井手口子ども会
- ② 黒川町畑内子ども会
- ③ 牧島町木須西子ども会

▼ミニバレーボール

- ① 牧島町木須西子ども会
 - ② 大坪町栄町子ども会
 - ③ 伊万里町川西子ども会
- 松浦町中里子ども会

あなたのまちの

体育指導委員です

市は、生涯スポーツの振興を図るため各町（地区）に体育指導委員を配置しています。体育指導委員とは、国が定めた「スポーツ振興法」に基づき委嘱しているもので、市の定数は36人、任期は2年となっています。

体育指導委員のおもな役割は、スポーツの実技指導とスポーツ事業に関する協力などで、地域住民や教育機関、行政機関および各種団体の要請に応じて活動しています。

また、これらのことを円滑にそして効率的に行うため、研修会を毎月行うとともに、九州や県レベルの研究大会に年3回、実技の指導力向上を

目的とした研修に年2回ほど参加しています。

そのほかに、市民体育祭やスポーツレクリエーション祭、市や各町のニュースポーツ教室などで指導助言や市民インディアカ大会、伊万里ラジオ体操会の企画運営をしています。

体育指導委員は各町（地区）に3人ずついます。本年度から2年間で、市民の皆さんに楽しいスポーツ活動を通して、明るく健康的な生活を送っていただくお手伝いをしていきます。どうぞスポーツについてわからないことや知りたいことがあったら、お気軽に声をかけてください。

◆体育指導委員

※氏名の後の数字は、指導委員の経験年数（敬称略）



池田 レイ子 ④
伊万里（木須東）



岩橋 和子 ②
伊万里（脇田）



山口 利光 ⑩
伊万里（本町一丁目）



川口 幸介 ⑩
大坪（屋敷野）



瀬戸口 喜厚 ④
大坪（南ヶ丘）



石井 留理子 ⑩
牧島（中通）



木須 泰文 ②
牧島（木須西）



松尾 洋之 ⑥
牧島（本瀬戸）



田中 省吾 ⑩
黒川（小黒川）



大久保 久美子 ④
大川内（正力坊）



原 浩文 ②
大川内（平尾）



内山 充 ②
大川内（平尾）



川崎 厚子 ⑩
大坪（渚）



小杉 いつ子 ⑧
波多津 (内野)



松尾 慎二郎 ②
波多津 (中山)



坂本 久美子 ⑧
黒川 (真手野)



小旗 寛十郎 ④
黒川 (真手野)



小原 礼子 ④
南波多 (府招上)



前田 義輝 ④
南波多 (大川原)



平山 俊光 ②
南波多 (大曲)



水尾 義孝 ⑧
波多津 (浦)



小松 正文 ⑧
松浦 (下分)



中野 明 ⑧
松浦 (上分)



落合 弘子 ⑧
大川 (駒鳴)



吉原 政隆 ④
大川 (立川)



川崎 吾一 ⑥
大川 (戸石川)



出雲 登志男 ⑫
東山代 (川内野)



田中 芝鈴恵 ③
二里 (川東)



大宅 弘幸 ②
二里 (川内)



前田 清浩 ①
二里 (西八谷搦)



浦田 小百合 ⑧
松浦 (宿分)



川口 正幸 ⑥
山代 (西分)



中嶋 八重廣 ⑭
山代 (久原二区)



松本 壽雄 ⑩
山代 (楠久津)



川崎 ひとみ ⑧
東山代 (長浜)



杉谷 文治 ④
東山代 (大久保)



お知らせ

子育て支援センターに遊びに来ませんか

子育て支援センター「ぼっぼ」は、子育てに関する悩みや不安を相談したり、親子で仲間作りができる場です。お気軽にご利用ください。

① わくわく広場

● 対象 就園前の乳幼児とその保護者

午前10時～午後2時

▽ ひまわりコース（金曜日）

9月6日、20日

▽ ちゅうりっぷコース（月曜日）

9月9日、30日

② わくわくベビー

● 対象 0～11か月までの乳児とその保護者

● 日時 9月11日、27日
午前10時～午後2時

③ ぼっぼママのつどい

● 対象 子育て中のお母さん
● 日時 9月4日、25日
午前10時～11時半
テーマ 『いやつー!』につきあう

※ 事前に申し込みが必要です

④ つくしんぼランド

● 対象 就園前の乳幼児とその保護者
● 日時 9月18日（水）
午前10時～11時半

※ 事前に申し込みが必要です

● 会場 ①～③ 子育て支援センター ④ 南波多公民館
● 申込・問合先 子育て支援センター（☎235197）

ご相談ください 無料特設人権相談

人権問題や相続、不動産、借地借家、金銭貸借、家庭の問題などについて相談に応じます。

● 日時 9月19日（木）

午前10時～午後3時

● 会場 黒川公民館

相談担当

人権擁護委員 森戸 妙子

法務局職員 福田かおり

● 問合先 佐賀地方法務局伊万里支局（☎232492）

就業構造基本調査にご協力ください

総務省は、10月1日を基準日として、就業構造基本調査を実施します。この調査は、国民のふだんの就業状況などを調べるもので、調査結果は雇用・失業対策の基礎資料として利用されます。

9月上旬から、国から指定された調査区を調査員がお伺いしますので、ご協力をお願いします。

問合先 市情報推進課

（☎232111内線225）

甲種防火管理者資格取得講習会

消防法の規定による甲種防火管理者の資格取得講習会を開催します。

集会場、店舗、ホテル、病院、学校、事業所、その他多数の人が出入り、勤務、または居住する防火対象物では、防火管理者の資格を持つ人の選任が必要です。（受講対象者には制限はありません）

● 日時 9月18日、19日

午前9時～午後4時

● 会場 市消防本部

● 定員 50人

※ 定員になりしだい締め切り

遊びにきませんか 波多津みなと祭り

● 受付期間 9月2日～16日
● 申込・問合先 市消防本部予防課（☎234311）または各分署

● 日時 9月15日（日）
午後1時～

会場 波多津港北岸壁

● イベント内容
物産店、クルージング、パイベキュー、調査捕鯨肉即売会、ろこぎレース、ミニライブ、バルーン乗船体験、花火大会（午後7時～）

● 問合先 波多津みなと祭り実行委員会（野口製材所 ☎250008）

ぼしゅう

市民大学づくりに参加しませんか

市は、新しい時代を担う人づくりをめざし、だれもが参加できる質の高い生涯学習の場として、会費制による市民大学「いまり学創造カレッジ（仮称）」の開設を計画しています。

そこで、魅力ある大学の運営や講座の企画立案など、こ

の大学づくりに意欲的に参加していただける人を募集します。

● 大学の内容 著名講師による講演や文化芸術活動発表

応募資格

● 20歳以上の伊万里市民

● 応募方法 所定の応募用紙に必要事項を記入し、応募動機（400字程度）を添えて提出してください

● 応募期限 9月30日（月）

※ 応募者多数の場合は書類選考を行います

応募・問合先

☎84810045伊万里市松島町73番地 市民生涯学習センター（☎21262、☎21630）

カルチャー入門講座 茶道教室

● 対象者 市内または市近郊に住んでいる人

● 会場 市民センター

● 定員 24人

● 開催日（全9回開講）

10月～12月の毎週月曜日

● 開講時間 午後6時～8時

● 受講料 4500円

※ お茶、お菓子代は別途必要

● 申込期限 9月20日（金）

● 申込・問合先 市民センター（☎23911）

9月の行事

市民センター ☎ 23911

8日(日) 子ども文化ふれあい事業
児童劇「チョコレート戦争」
18時開演

★お知らせ!

市民センター落成10周年記念事業
能楽座による「能」と「狂言」公演
◇期 日: 12月23日(月)
◇出演予定: 観世樂夫、梅若六郎、
茂山千作、茂山千之丞

市民図書館 ☎ 234646

◆15日(日)~27日(金)は
特別整理のため休館します

蔵書点検(資料の状況把握作業)
や書架の整理などをします。その
ため本の貸し出しはできません。
また、資料の予約・資料に関する
問い合わせなどについても受け付
けできない場合があります。ご了承
ください。

- ☆ 図書の返却はブックポストにお
願いします
- ☆ CDやビデオは、28日以降に
図書館へ直接お返しく下さい
- ☆ 自動車図書館『ぶっくん』は、
通常どおり巡回しますのでご利用
ください

※9月の名画・子ども上映会は都合に
よりお休みします

市民相談

会場: 市民相談コーナー
時間: 10時~15時 無料・秘密厳守

- 法律 (木) 5.19
- 交通事故 (火) 10
- 行政 (水) 18
- 人権 (火) 3.17
- 身障者 (月) 24(火)
- 消費生活 (月) 2.9.17(火).24(火).30
- 女性就業 (水) 4.11.18.25
- 社会保険 (金) 6.13.20.27

(会場: 第1面接室)

- ボランティア相談... 毎週月曜日
10時~15時 会場 市民ロビー
- 緊急巡回労働相談... 毎月第3火曜日
10時~16時 会場 市民ロビー

「困ったな」「おかしいな」と
思った時は、お気軽に市民相談
コーナーへご連絡ください。

☎ 232111 (内線226)

ご応募ください 元気な赤ちゃんの写真

11月10日(日)に開催する
『ふれあい健康福祉まつり』
において「元気な赤ちゃん写
真コンテスト」を行います。
ふるってご応募ください。

写真対象

市内在住の2歳児までの赤
ちゃん(8月31日現在)

写真のサイズ

2L

応募方法

赤ちゃんの氏名、生年月日、
赤ちゃんへのメッセージ、
応募者の住所、氏名、電話
番号を明記のうえ、郵送ま
たは持参してください

応募点数

一人1点

応募期限

10月11日(金)

※応募者に参加賞などを用意

していません。なお、作品の
返却はしません

● 応募・問合せ
市健康増進課医療保険係
(☎ 232111 内線223)

参加してみませんか 市スポーツ教室

対象

市内在住の一般男女

● 参加料 1000円(スポ
ーツ保険料を含む)

● 開催時間 午後7時~9時

①バドミントン教室

▽期 間 10月9日~11月13
日の毎週月・水曜日

▽会 場 国見台体育館

▽定 員 30人

②テニス教室

▽期 間 10月9日~10月30
日の毎週日・水・金曜日

● 大会期日
9月21日(土)、22日(日)

● 会 場 国見台陸上競技場ほか

市民ゲートボール大会 参加チームを募集

(☎ 232111 内線465)

● 申込・問合せ
市体育保健課

● 申込期限 10月4日(金)

▽定 員 30人

▽会 場 国見台体育館

▽期 間 10月9日~11月13
日の毎週月・水曜日

※日曜日は午前9時~正午

▽定 員 40人

● 親子卓球教室

● 対 象 市内在住の小学3
年生以上およびその保護者

▽期 間 10月9日~11月13
日の毎週月・水曜日

▽定 員 30人

● 申込期限 10月4日(金)

● 申込・問合せ
市体育保健課

● 申込期限 10月4日(金)

▽定 員 30人

▽会 場 国見台体育館

▽期 間 10月9日~11月13
日の毎週月・水曜日

● 申込・問合せ
市体育保健課

● 申込期限 10月4日(金)

▽定 員 30人

▽会 場 国見台体育館

▽期 間 10月9日~11月13
日の毎週月・水曜日

● 申込・問合せ
市体育保健課

● 申込期限 10月4日(金)

▽定 員 30人

▽会 場 国見台体育館

保育サポーター 養成講座

- 参加資格 市内在住者
- チーム編成 8人以内
- 参加料 無料
- 申込期限 9月11日(水)
- 申込・問合せ 各町公民館
または市体育保健課
(☎ 232111 内線465)

子育てをしながら働く家族
を支援するため、お子さんを
預かったり、幼稚園・保育園
の送迎をしたりする「保育サ
ポーター」を養成します。

● 日 時 (4日間)
10月9日(水)、11日(金)、
16日(水)、17日(木)

● 場 所 午前10時~午後4時
ウェルサンピア伊万里

● 対象者
保育士の資格を持つ人や子
育て経験のある人など

● 定 員 約40人

● 受講料 無料

● 応募方法 郵便番号、住所、
氏名、年齢、電話番号、保
育士資格の有無、子育て経
験の有無、職業の有無(自
営・内職・パート・アルバ
イトを含む)、応募動機を
明記し、ハガキまたはFA
Xで申し込んでください

● 申込期限 9月25日(水)

● 申込・問合せ
☎ 84010816 佐賀市
駅南本町5番1号住友生命
佐賀ビル4階 (財)21世紀職
業財団佐賀事務所(☎09
5242020、☎095
234721)



故郷・伊万里から遠く離れて仕事などに頑張っている伊万里出身者がいらっしゃいます。また「伊万里」という語感が好きで、これを店名にされているお店なども数多くあります。このコーナーでは「伊万里」と縁が深いみなさんのお便りをご紹介します。

『伊万里の皆さん元気ですか』

埼玉県上尾市 **鄭 仁淑さん**

皆さん、お元気ですか。伊万里で皆しゃいますか。伊万里で皆さんにお世話になった韓国の鄭 仁淑です。今、わたしは埼玉に住んでいます。東京に住むはずが、家賃が高くてやむなく断念。電車で通勤できるギリギリの所に住んでいます。『ザ・埼玉県人』と呼ばれ始めてから、もう一年になろうとしています。車の排気ガスにまみれ、少し肌が黒くなったように思えるのは気のせい(?)でしょうか、それともお肌の曲がり角を過ぎてしまった歳のせいでしょうか。



それはさておき、わたしの伊万里、それは美しかった、この一言です。わたしは、かつてこんなに美しくこんなにも優しい人々に出会ったことがありません。伊万里を離れ、その気持ちには日に日に強く、わたしの心に響きわたります。目に見える伊万里、そして目には見えない心が感じられる伊万里、どちらも美しい。人のために何かをしたい、そう思う心こそ美しいものではないかとそう思う今日この頃です。

さして、最近わたしは日本の運転免許を取ることできました。長年国際免許で運転していましたが、時間的に余裕がある今しかないと思って、免許センターへ通い始めました。外国免許からの切り替えなので、大勢の外国人が集ってました。誰一人知り合いもいません。肌の色は様々ですが、おつき合いをしてみると、みんなとてもいい人ばかりです。これからも多くの人と触れ合い、多くの人と分かち合い、そして助け合いながら強く生きていきたいと思っています。

今でも、目をつぶると伊万里でことが、まるで昨日のこのように思い出されます。よく行ったイマリンビーチ、わたしの心のより所でした。美しい景色や焼き物、優しい人々の顔……。わたしが生きていく限り忘れることはない、何にも変えがたいものです。伊万里の優しいかたすべての人たちに心よりお礼申し上げます。ほんとうにありがとうございます。

人のうごき

平成14年8月1日現在

●人口	59,768人	(+ 28)
●男	28,539人	(+ 26)
●女	31,229人	(+ 2)
●世帯	20,438世帯	(+ 27)

() は前月比

広報 **伊万里** 2002-9

■発行日/平成14年9月1日
 ■発行編集/伊万里市役所秘書課広報係 (0955)23-2111
 〒848-8501 佐賀県伊万里市立花台1-1-1
 ■伊万里市のホームページ
<http://www.city.imari.saga.jp/>
 ■印刷/株式会社三光

今年の夏は暑かったですね。昔は、もう少し過ごしやすかったと思うのは歳をとった証拠でしょうか。ところで、先日「どつちやん祭り」の取材に行きました。あの日もうだるような暑さでしたね。あつち、こつちと写真を撮っているだけで、自分のシャツは塩を吹いていました。でもそんな暑さの中でがんばったスタッフの皆さん、参加したヨサコイ隊、太鼓、お囃子、踊り手、バンド、女みこしの皆さんなどなど。ほんとうにお疲れさまでした。フライングに見るみんなの瞳はキラキラ輝いて見えました。この瞳の輝きが、まさに活気をみながら原動力となるような気がしました。やはり祭りはいいものです。(V)

編集室から